

の高松市、関係団体と緊密に連絡調整を行いながら、鋭意準備を進めています。

大会等を誘致していきたいと考えています。



サミット
関係関係会合が
開催されます

また、栗林公園の商工奨励館では、

様々なイベント等を開催できますので、香川の迎賓館として幅広く活用してもらおうことで、同公園の入園者数の増加にも繋げるとともに、いわゆるMICE関連施設との相乗効果を図っていききたいと考えています。

今回の大臣会合は、世界に向けて香川県を発信できる絶好のチャンスですので、県としてもしっかりと取り組んでいきます。

また、同会合は開催地に高い経済効果をもたらすだけでなく、人的ネットワークの形成や新たなビジネスチャンスの創出が期待されると考えています。

開催後は、同会合が香川で行われたことを活かして、国際会議や国内

▼今後の抱負を

各地域が交流人口の拡大に取り組み、地域間競争が激しくなる中、本県としても、訪れてみたい地域として選んでいただけるよう、戦略的で効果的な情報発信を行っていく必要があると考えています。マーケティング調査や各種統計データに基づいた情報発信が重要だと思ふ一方、地元の方が、地元のことをよく知り、その魅力を様々な形で発信することが一番の理想だとも考えています。

また、自然、歴史、文化、食など地域独自の豊かな資源を掘り起こし、磨き上げるとともに、美味しい食

これから、様々な方々と連携しながら、交流人口の拡大に努め、地域の活性化を図りたいと思います。



(了)

みどり合同税理士法人グループ
相続・事業承継
みどり財産コンサルタンツ
0120-984-985
http://www.midori-zc.co.jp/

に実際に来て頂き、香川の魅力に触れて、「もう一度来てみたい」と心から感じてもらいたいと思つています。

事やご当地ならではの体験、さらには、快適に滞在、周遊してもらえ環境整備など、心から楽しんでいただける地域づくりに取り組んでいきます。

使用可能な不要品の
海外輸出事業を開始
(有)協同回収

総合リサイクル業の(有)協同回収(三豊市高瀬町) 柴田加子社長は3月25日より、使用可能なのに不要となった家庭用品や雑貨を東南アジアへ輸出する事業を開始した。

「もったいないBOX」というダンボール箱を用意し、使用可能な不要品を生活者や企業の協力を得て回収。一箱につき1ポイントを付与し、25ポイントで大手量販店の商品券五百円分を交換する。

市民に知ってもらおうと、3月20日に三豊市詫間町で開かれたイベント「瀬戸内シーサイドマルシェ」に参加。マルシェ主催者の、にんぎょい会たくまが、もったいないBOX一個につきマルシェで使用できる商品券三十円と引き替えたとこ、BOX二七〇個分が集まった。

回収した不要品はにんぎょい会たくまから、協同回収が使用済み商品券一六八枚分で買い取った。主催者側では、「不要品回収がマルシェの集客に繋がりが、大変よかった。来場者から次回開催の時期を尋ねられるなど、手応えも十分だった」ともつた。協同回収は「回収したものを買い取らないBOXを評価していた。同社では商品価値があるものを買



い取りし、障がい者雇用推進事業として選別。ネット販売や同社運営の四国のリサイクルショップが参加するオークション会場「Ecoと市場」で販売してきた。

しかし、皿やコップなど国内で再販するには価格がつきにくいものは処分代がかかっていた。こうした中で、日本国内では再販が難しい品の海外販路を整え、使用可能品の再利用促進と処分代のコスト抑制を図った。

http://9410.co.jp/

カードでおトク。 AEON
毎月20日・30日は
お客さま感謝デー
毎月15日は
GG感謝デー
毎月10日は
ありがとうデー
イオン高松店と150の専門店
イオンモール高松
〒761-8012 高松市香西本町1-1 TEL.087-842-8100
www.aeon.jp/sc/takamatsu/